

松阪安衛月報

4月号

松阪労働基準監督署
TEL0598-51-0015

松阪署管内の労働災害は減少傾向

引き続き、労働災害防止のご協力をお願いします

令和6年4月1日に、松阪労働基準監督署は新体制となり、署長には、小西勲が着任しました。

「4月1日に着任しました松阪労働基準監督署長の小西です。

新体制となりましても、引き続き適正・迅速・公平な職務遂行に努めてまいります。

さて、昨年、令和5年における管内の労働災害発生状況ですが、死亡災害は幸いなことに、発生しませんでした。死亡災害ゼロは、これで令和3年から3年連続となりました。

また、休業4日以上死傷者数は261人と前年より12人減少しました。

事業場の皆様、防災団体の皆様の絶え間ない御尽力の賜物です。

一方、転倒災害多発、3人に1人が経験年数3年未満、60歳以上の方が3割以上を占めている等、課題も抱えている状況です。

さらに、労働災害未然防止以外にも、労働条件関係では、賃金引上げ、同一労働同一賃金、時間外労働の上限規制全面適用と言った国全体で取り組んでいる重要施策もあります。

令和6年度も、松阪・多気地域の皆様とともに、

「誰もが働きやすい、健康で安心・安全な職場の実現」に邁進してまいりますので、御協力をお願いします。」



松阪労働基準監督署 公式キャラクター誕生◎

名前は、「まつさか まもる」と「あわてず まつぞう」です。

監督署の職員が、松阪市の木である松の松かさど多気の由来とされる竹をモチーフに考案したもので、未永く松阪・多気地区で働く人達を守ること、あわてて怪我をすることの無いよう祈りが込められています。

松阪労働基準監督署では、今後様々な場面で活用し、労働災害の無い地域となるよう活動していきますので温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



まつさか まもる



あわてず まつぞう

安全衛生教育を実施しましょう

松阪労働基準協会では、令和5年4月1日からホームページを開設し、熱中症予防やKYT等の講習会の開催をしていますので職場の安全衛生教育に活用しましょう。また、三重労働局、松阪労働基準監督署からの連絡事項なども随時公開しています。

QR URL <https://matsusaka-rouki.jp>

労働安全衛生関係の一部の手続の電子申請が義務化されます

- 労働者死傷病報告
 - 総括安全衛生管理者/安全管理者/衛生管理者/産業医の選任報告
 - 定期健康診断結果報告
 - 心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告
 - 有害な業務に係る歯科健康診断結果報告
 - 有機溶剤等健康診断結果報告
 - じん肺健康管理実施状況報告
- 右の報告書は令和7年1月1日から原則義務化

STOP!熱中症クールワーク キャンペーンがはじまります

本キャンペーンは、職場における熱中症予防対策の徹底を図ることを目的とし、毎年4月はその準備期間となっております。暑さが本格化するまでに、皆様方の取組みをよろしくお願いいたします。



令和5年の労働災害発生状況

確定しました

死亡者数ゼロ、死傷者数261人

令和5年の労働災害発生状況は、死亡者数が0人（前年同数）、休業4日以上死傷者数が261人（前年比12人減）でした。

業種別では、製造業が72人と前年比15人増と大幅増加となりました。建設業は32人で前年比3人減、道路貨物運送業は33人で前年比11人減、小売業は39人で前年比2人減となっています。災害が増加した業種ではより一層、減少した業種でも油断せず、災害防止対策に取り組んでください。

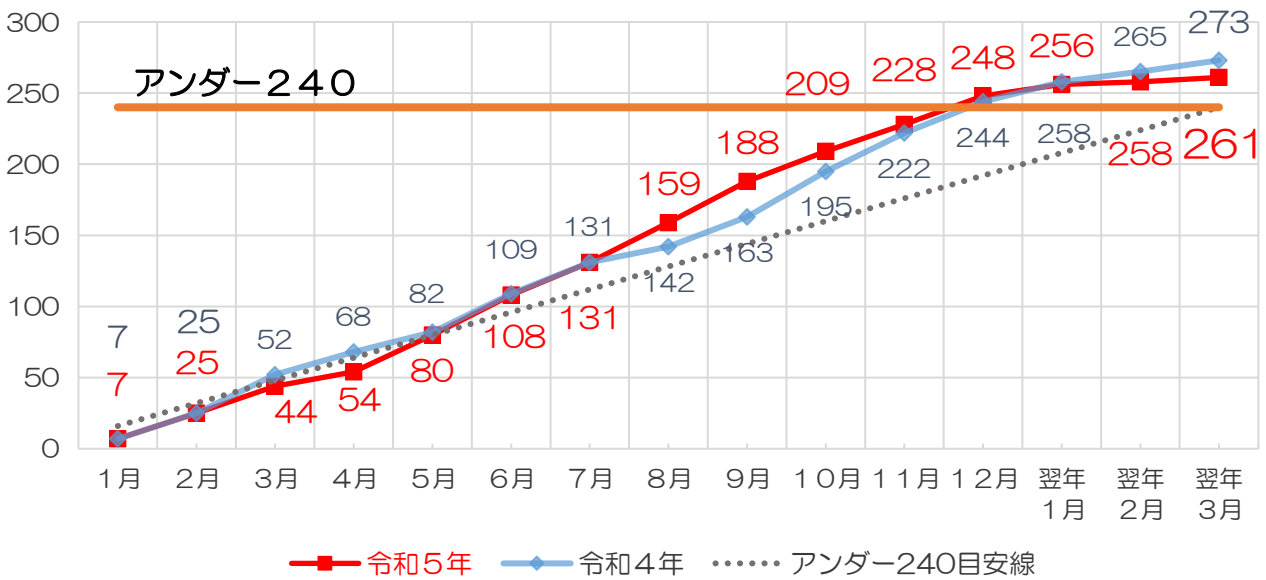
事故の型別では、転倒が63人と最も多く、次いで墜落・転落が56人となっています。これら2つの災害で全体の約45%を占めていることから、特に転倒災害、墜落・転落災害の防止に取り組んでください。

注 公表の数値はすべて新型コロナウイルスの感染によるものを除いています。

転倒災害防止チェックリスト

- ① 通路、階段、出口に物を放置していませんか
- ② 床の水たまりや水、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか
- ③ 通路や階段を安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか
- ④ 靴は、すべりにくくちょうど良いサイズのものを選んでいませんか
- ⑤ 転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか
- ⑥ 段差のある箇所や滑りやすい場所などに、注意を促す標識をつけていますか
- ⑦ ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか
- ⑧ ストレッチや転倒予防のための運動を取り入れていますか
- ⑨ 転倒を予防するための教育を行っていますか

（人） 松阪&多気 各月末日時点における労働災害発生状況



第3回「はたらくひと」応募イラスト紹介



▶身近な「はたらくひと」に「今日も一日安全に働こう」と思わせるイラスト（共催：松阪労働基準協会、建設業労働災害防止協会三重県支部松阪分会、林業・木材製造業労働災害防止協会三重県支部松阪分会）を、松阪・多気地区の未就学児から募集し、多数のご応募をいただきました。松阪安衛月報では、応募作品を紹介しています。